

【研究概要】

本研究の目的は、進行再発乳癌患者において、薬物治療中の症状を AI-ePRO システムで報告可能かを検証することである。本システムはアクセライト社と共同開発した ePRO と、OpenAI 社の API を用いた AI チャットボットを組み合わせたものである。患者は 1 か月間、自身の症状や不安、質問事項を日々入力する。主要評価項目はデータ収集のコンプライアンス、副次評価項目は患者満足度とチャットボットの利用頻度である。